

令和7年度 札幌市立琴似中学校 部活動に係る活動方針

部活動振興会事務局

1、部活動の意義

札幌市立琴似中学校の生徒の体育、文化活動の向上を目指し、心身共に健全な生徒の育成を目的とする。

2、開設する部活動

男子バスケットボール、男子バレーボール、女子バレーボール、男女バドミントン、男女卓球、サッカー、野球、陸上、男女ソフトテニス、美術、合唱、吹奏楽

3、運営のための体制整備

- (1) 円滑に部活動を実施できるよう適正な部の数を設置するとともに、「札幌市立琴似中学校部活動振興会(以下振興会)会則」に従い運営していく
- (2) 本会は次の役員をおく
会長、副会長、監査、事務局長、事務局員

4、指導・運営にあたっての留意点

- (1) 安全への配慮
- (2) バランスのとれた活動

5、部活動基準

(1) 休養日

- ・月1回、学校として平日に休養日を設ける。(NO部活DAY)
- ・平日に必ず週1回以上の休養日を設ける。
- ・土日のどちらかを休養日とする。ただし、土日に大会参加等で休養日を設定せずに連続して活動した場合には、休養日を他の日に振り替える。(平日でも可。ただし、大会当日の日曜日が本来休養日設定を予定した日であった場合は、土曜日は通常の部活動を実施し、日曜の休養日分を別日に振り替えることができる。)
- ・定期テストの直前には、4日前から休み期間を設ける。
- ・長期休業期間中にある程度長期のオフシーズン(休養期間)を設定する。
夏休みの場合は、3日間以上の連続した休み。(夏季休校日を含む)
冬休みの場合は、5日間以上の連続した休み。(年末年始の学校閉鎖期間を含む)

(2) 活動時間

- ・平日の活動は、長くとも2時間程度。土日、祝日、長期休業期間中の活動は、長くとも3時間程度とする。
- ・通常の練習時間は5時間授業の日は18:00まで、6時間授業の日は18:30までとする。
- ・14:00再登校の時は、17:00までとする。